

～経営力向上に向けて～

第11回

未来塾

Make a Move 2024 IN SANUKI

～一歩ふみだそう！さぬき市内の高校生SDGsプロジェクト～
「SDGsに係る高校生の取り組み事例発表と啓発セミナー」



2024年12月13日 金
14:00～16:40

会場 じゃこ丸パーク津田 2階 シルクホール
さぬき市津田町松原地内 TEL 0879-42-2521

■受付時間 13:30～

■募集定員 先着50名

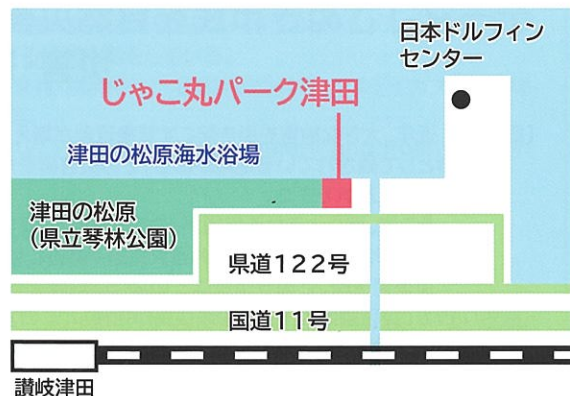
■受講料 無料

■問合せ

参加申込書ご記入のうえ、講座の
申込み期日までに商工会宛 FAX
またはご持参ください。

- ・第1部 14:00～ さぬき市内高等学校のSDGsへの取り組み事例発表
- ・第2部 15:40～ 企業／行政機関のSDGsへの取り組み

■申込締切 令和6年11月29日（金）



さぬき市商工会

本所 Tel 087-894-3888 Fax 087-894-1533

支所 Tel 0879-43-2340 Fax 0879-43-2450

開催趣旨

2015年に国連サミットで「誰一人置き去りにしない」「よりよい地球をつくるために」2030年までに国際社会が一丸となって取り組むべき国際目標が「持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals)」として定められました。世界が掲げる課題に対して、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットからなります。

- | | | |
|------------------|-----------------------|------------------------|
| 1. 貧困をなくそう | 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 13. 気候変動に具体的な対策を |
| 2. 飢餓をゼロに | 8. 働きがいも経済成長も | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 3. すべての人に健康と福祉を | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 15. 陸の豊かさを守ろう |
| 4. 質の高い教育をみんなに | 10. 人や国の不平等をなくそう | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 11. 住み続けられるまちづくりを | 17. パートナースhipで目標を達成しよう |
| 6. 安全な水とトイレを世界中に | 12. つくる責任つかう責任 | |

日本においても、日本経済団体連合会や各業界団体、地方銀行、さらに、個別の企業でSDGsへの取り組みを進めており、すでにビジネスの世界では“共通言語”になりつつあります。加えて、新型コロナウイルスのパンデミックによって、環境課題や社会課題への意識は個人単位でも高まりを見せています。今後、環境課題や社会課題に配慮していない企業は、消費者にネガティブに映ることが予想され、利益を生み出すことは難しくなると考えられています。

このたび、未来社会の担い手である高校生のSDGsへの取り組みを通じてSDGsの理解を深め、意識の『輪』を広げ、企業及び地域を盛り上げていく機会としたいと考えております。

Make a Move 2024 IN SANUKI

～一歩ふみだそう！さぬき市内の高校生SDGsプロジェクト～
「SDGsに係る高校生の取り組み事例発表と啓発セミナー」



第1部 14:00～ さぬき市内高等学校からのSDGsへの取り組み事例発表

藤井学園寒川高等学校

寒川カルチャー 天気予報講座

テーマ「さぬき市民を自然災害から守れ！！」

災害・避難カード制作の取り組み



【概要】 近年、大きな被害を引き起こす気象現象が増えてきていると感じる。さぬき市もかつて、大きな災害に見舞われたことがあり、それが災害碑として残されている地域がある。その災害碑をたどり、災害を引き起こした当時の天気図から、さぬき市にとって危険な天気図の特徴を見つけることができた。

そこで、同じような天気図が、ここ数年間でどれだけ発生しているか、すべての天気図を確認したところ、これが珍しい天気図ではなく、さぬき市でたびたび見受けられる天気図であることが判明した。

災害発生時、さぬき市民はどのように情報を得て、どこに逃げて生き延びれば良いのか。様々なニュースを調べてみる中で、愛媛県大洲市で、災害避難カードを地域住民が携帯し、このカードによって、災害時に市民全員の命を守ることができた、という情報を得た。さぬき市では高齢者が多くっており、大洲市の状況と変わりはない。そうであれば、さぬき市にとっても災害避難カードは、大きな一手になるのではないかと。

今回、いろいろな地域の災害避難カードを調べ、さぬき市にあった、災害避難カードを作成した。これが、さぬき市民全員の命を救うカードとなればと願っている。フロアにお越しの地域の方々にも、このカードを配付させていただき、一層充実したカードとなるよう、アドバイスをいただければと思っている。

香川県立 津田高等学校

津田高2年代表チーム



テーマ「本年度文化祭教室展示からのSDGsを踏まえた取り組みについて」

【概要】 ガチャガチャの森 …かなたまキッチン様の協力により卵パックをガチャガチャ容器として再利用し、お楽しみの小物をゲットする内容。ゴーストハウス～松ぼっくりでまつ～…津田の松原の松ぼっくりをふんだんに使ったおぼけ屋敷と縁日。Mr.Yからの挑戦状～君は何問解けるかな～防災クイズ…迷路の要素を入れた防災クイズや消火器を使ったゲーム。

香川県立 石田高等学校

生産経済科 養鶏部門



テーマ「持続可能な卵生産を目指して ～コオロギ残渣活用プロジェクト～」

【概要】 近年、人口増加の解決策として昆虫食が注目されている。昆虫は、良質なタンパク質を多く含んでおり、非常に栄養価が高い。そこで、鶏の飼料に昆虫を添加給与し、鶏の健康と福祉を考えた卵生産をしたいと思い、香川大学と連携して研究に取り組んだ。本研究では昆虫飼料としてアミノ酸などを抽出したコオロギ残渣を使用した。また、香川大学が開発した鶏に寄生する吸血ダニを捕獲するトラップを設置して鶏の環境を改善し、なおかつコオロギ飼料を添加した際の卵の影響を検証した。鶏をはじめ、家畜の飼料として未利用資源であるコオロギ残渣が有効活用でき、持続可能な畜産物生産に繋がることを目標としている。

香川県立 志度高等学校

地域商業研究班



テーマ「桃の木を利用したSDGsへの取り組み ～ぴーちっぴが香りを広げてみんなのところに～」

【概要】 飯田桃園で剪定された桃の枝を有効活用する方法として、燻製の製造や、手作業によるスモークチップ作りを提案。市販の桜のスモークチップと自作の桃のスモークチップを比較した。味や、香りの違いを確認し、市販の桜のチップで製造した燻製と、桃の燻製は差別化できると判断した。スモークチップの販売について、商品名を「ぴーちっぴ」とし、包装やラベルの検討、価格の設定、販売場所の検討等を行っている。

第2部 15:40～ 企業／行政機関のSDGsへの取り組み

テーマ 「SDGs温故知新 -未来はみんなの手の中に-」

講師

国立環境研究所 主任研究員 大西 悟氏(博士(工学))

(国研) 国立環境研究所 福島拠点 地域環境創生研究室



サステナビリティを軸として産業エコロジー、都市・産業共生、ライフサイクルアセスメント、地域分析等を専門としている。国内外の地域(川崎市、北九州市、東海村、韓国蔚山市等)を対象に実践的な研究を推進してきた。現在は、これらの経験に基づき、福島県浜通りの復興まちづくり支援に従事している。カーボンニュートラルを見据えながら、地域社会での取り組みをグローバルな課題解決に資する研究活動をしている。福島県三島町・地域循環共生圏協議会・委員、岡山県西栗倉村・脱炭素先行地域評価委員等、サステナブルな地域づくりを支援。日本LCA学会・学術編集委員、などを務める。著書(分担)「Circular Economy and Sustainability, Volume 1: Management and Policy」、「土庫計画ハンドブックⅡ応用編」等

【略歴】 東京大学・社会基盤工学専攻修了(日本橋学生工房第1期代表)
認定NPO法人環境文明21に入社:国際環境政策、サステナビリティ研究に従事
東洋大学・環境デザイン専攻・社会人博士課程にて博士号を取得
国立環境研究所社会環境システム研究センターにて、東京理科大学・理工学部・経営工学科2021年より現職。

株式会社Cキューブ・コンサルティング 代表取締役 西原 立氏

専門領域

デジタル分野 民間企業・自治体向け AI/IoT構想・導入構築 データアナリティクス デジタルを通じた企業変革 一次産業(特に農業分野)

サステナビリティ分野 戦略立案(地域脱炭素、民間企業ネットゼロ戦略等)



岡山県瀬戸内市長船町出身

大学院卒業後PwC入社。PwCアドバイザー合同会社、PwCあらた有限責任監査法人、PwCコンサルティング合同会社を経てCキューブ・コンサルティングに入社。定量的分析(デジタル・データアナリティクス・AI等)を専門とする。M&A等における企業価値評価から、各種データ利活用に関する戦略立案、AIモデルの構築支援、デジタルプロダクトの開発等も手掛ける。農業分野においては、数多くのスマート農業プロジェクトをリード。企業のデジタル化に加えて地域共創のための活動(地域のデジタル化・脱炭素等)も展開

【略歴】 京都大学理学部卒 京都大学大学院人間環境学研究所修了(相関環境研究専攻)

未来塾 参加申込書

Make a Move 2024 IN SANUKI

～一歩ふみだそう！さぬき市内の高校生SDGsプロジェクト～
「SDGsに係る高校生の取り組み事例発表と啓発セミナー」

MAKE
a
MOVE
2024 IN SANUKI



商工会行〈本所〉Fax 087-894-1533 〈支所〉Fax 0879-43-2450

事業所名	Tel : Fax:		
日 時	開演時間	場 所	
2024年12月13日(金)	14:00～	じゃこ丸パーク津田 2階シルクホール	

参加者名	1	
	2	
	3	
	4	
	5	

申込方法 下記期日までに受講者名をご記入のうえ、当申込用紙を商工会宛
Faxもしくはご持参ください。

申込み 締め切り日	令和6年11月29日(金)
--------------	---------------

- 【共催】 さぬき市商工会
香川県立石田高等学校・香川県立志度高等学校・香川県立津田高等学校・
藤井学園寒川高等学校
- 【協力】 株式会社中国銀行
- 【後援】 さぬき市 ・ さぬき市教育委員会